

建 築 工 事 中 間 検 査 基 準

(平成16年4月1日制定)

(平成20年4月1日改定)

(平成24年8月1日改定)

(平成28年6月1日改定)

(目的)

第1条 この基準は、市長が行う建築工事（建築設備工事を含む。以下「工事」という。）の中間検査（以下「中間検査」という。）について必要な事項を定め、適正な工事の履行を確保することを目的とする。

(中間検査の対象工事)

第2条 中間検査を行う工事は、次のとおりとする。ただし、別表第1に掲げる工事は除外する。

- 1 当初請負金額が4,500万円（ただし、建築設備工事は3,000万円）以上かつ当初契約工期が150日以上工事
- 2 工事完成時では不可視となる重要な部位がある工事、又は出来形、品質の確認が困難な工事です工事担当課長又は技術調整監が必要と認めた工事
- 3 低価格入札により契約した工事（以下「低価格入札工事」という。）

(中間検査の時期)

第3条 中間検査を行う時期は、次のとおりとし、実施日時は、監督員と検査員が協議して決定するものとする。

- 1 建築工事（新築）構造躯体の配筋、鉄骨組立、木造軸組等の状況が確認できる工事中又は完了時
- 2 建築工事（改修）出来高60％程度でかつ、外壁下地補修工事中又は完了時
- 3 設備工事 出来高60％程度でかつ、主要な機器類の据付工事中又は据付けの直後
- 4 低価格入札工事 前各号に掲げるとおり

(中間検査の項目)

第4条 中間検査項目は、次のとおりとする。

(1) 共通事項

- ア 完了後隠蔽される各部の形状、寸法、数量及び施工状況の確認
- イ 各部の施工方法及び仕上材の確認
- ウ 各部の施工精度及び納まりについての検査
- エ 必要に応じて、報告書、試験成績書、記録写真及び監督員の資料等による確認
- オ 建物の周辺及び内部の整理状況についての確認

(2) 工事別事項

別表第2から別表第4までに掲げるとおりとする。

(中間検査と完成検査及び出来形検査との関係)

第5条 中間検査で確認した出来形部分については、完成検査及び出来形検査時の確認を省略することができる。ただし、中間検査後の現場状況の変化、受注者の管理状況等から再度の確認が必要な場合は、この限りでない。

附 則

この基準は、平成16年4月1日から施行し、制定後の建築工事中間検査基準は平成16年4月1日以後に締結された請負契約に係る工事の検査について適用する。

附 則

この基準は、平成20年4月1日から施行し、改定後の建築工事中間検査基準は平成20年4月1日以後に締結された請負契約に係る工事の検査について適用する。

附 則

この基準は、平成24年8月1日から施行し、改定後の建築工事中間検査基準は平成24年8月1日以後に公告・通知を行う工事について適用する。

附 則

この基準は、平成28年6月1日から施行し、改定後の建築工事中間検査基準は平成28年6月1日以後に公告・通知を行う工事について適用する。

別表第1

建築工事	畳工事、木製建具工事、襖工事、防水工事、塗装工事、解体工事等
建築設備工事	製作期間が長く現場施工期間の短い工事（昇降機設置工事、大型機器設置工事等）

別表第 2

建築工事検査項目

項 目	検 査 項 目	検 査 内 容
一般事項	敷地等の状況	・敷地全体が確認できるもの ・周囲（建物、道路、隣地境界、下水の放流先等）の状況 ・整備及び解体等の対象物の現況
仮設工事	なわ張り ベンチマーク やりかた 仮設物等	・工事目的の位置等が確認できるもの ・ベンチマークの設置状況 ・やりかた状況 ・指定仮設物の状況
土工事	根切り (障害物) 埋めもどし、盛土 山留め 地盤改良	・掘削状況 ・根切り底の状況 ・支持層の確認資料 ・障害物の形状寸法等 ・除去及び処置後の状況 ・埋めもどし状況及び締固めの状況 ・各工法別の状況及び地下水等の処理状況 ・地盤改良状況及び使用材料の仕様、使用量及び強度結果報告書
地業工事 (くい地業) (砂利地業) (捨てコンクリート地業)	材料 工法 くい頭の処理	・長さ、径及びくい先端の形状、品質表示が確認できるもの ・打ち込み状況は機械を入れて全景 ・セメントミルク工法は資材、配合、機器及び試験掘削が確認できるもの ・支持層に支持したことの確認ができる資料 ・場所打ちコンクリートくい工法は鉄筋の組立て状況、検尺、施工機械、ケーシング等 ・試験くいの最終貫入量の測定状況 ・継手の溶接状況が確認できるもの ・切断状況が確認できるもの ・処理後の状況 ・砂利の充てん（厚さ、幅、高さ）及び締固めの状況 ・幅、厚さが確認できるもの
鉄筋工事	材料 継手及び定着 基礎 柱 はり 壁	・鉄筋の保管状況及び使用材料の確認できるもの ・各部位において定着長さの確認 ・各部位においてのかぶり厚さの確認できるもの ・基礎の種別毎に配筋が確認できるもの ・柱の種別毎に主筋本数及び帯筋の間隔が確認できるもの ・最上階の柱頭フックの状況 ・はりの種別毎に主筋本数あばら筋の間隔が確認できるもの ・スリーブの補強状況 ・配筋種別が異なる毎に間隔等が確認できるもの ・開口部の補強筋が確認できるもの

鉄筋工事	階段 床板 ガス圧接	・ 階段の配筋状況 ・ 配筋種別毎に主筋、配力筋の間隔等が確認できるもの ・ 出隅、入隅及び開口部の補強筋が確認できるもの ・ 圧接部で各径の異なる毎の施工状況 ・ 圧接状況 ・ 圧接の引張強度の試験結果
コンクリート工事	試験（試練りも含む） 型わく コンクリート打設	・ 設計強度の確認 ・ スランプ、空気量及びフロー等の試験状況 ・ 細骨材の塩分試験でソルトチェック試験状況 ・ 供試体の試験状況（公的試験所以外で試験の場合） ・ 基礎、地中ばり及び一般階等に分けて高さ、幅等が確認できる状況 ・ 各階の打込中の状況 ・ 打継部の確認
鉄骨工事	現寸図 材料 柱脚 建て方 接合	・ 現寸図の検査状況 ・ 高力ボルトの品質表示の確認できるもの ・ アンカーボルトの状況 ・ 建て込み検査時の状況 ・ 主要構造部の溶接状況 ・ 溶接部検査（超音波探傷試験）の状況 ・ 高力ボルトの締付け状況 ・ 締付け検査の状況
ブロック・ALCパネル及びP Cカーテンウォール工事	材料 配筋 その他	・ 材料搬入等に規格品の確認できるもの ・ 鉄筋の配筋及び継手の状況 ・ ブロックの交差部、端部欠取り及びモルタル充てん状況 ・ れんが積みの施工状況
防水工事	材料 防水 防水層押さえ試験	・ アスファルト類、ルーフィング類等の品質表示の確認できるもの ・ 下地処理（清掃、乾燥状況、突起物の有無、入隅出隅等）の状況 ・ 各工程ごとの施工状況（立上り、貫通部等の増張り） ・ 押さえコンクリート、伸縮目地の施工状況 ・ 水張りの状況（室内）
石工事	材料 取付金物 モルタル充てん	・ 種類、形状、寸法が確認できるもの ・ 鉄筋、緊結線、引き金物及び裏込めモルタル等の状況
タイル工事	材料 タイル張り 接着力試験	・ 品質表示の確認できるもの ・ 施工状況 ・ 試験の実施状況（叩きによる検査も含む）
木工事	防腐処理 軸組	・ 防腐剤の処理状況 ・ 施工状況 ・ 金物の確認 ・ 使用材料の確認（含水率の確認を含む）
屋根及びとい工事	屋根 とい	・ 施工状況 ・ 天井裏等の防露および継手の施工状況 ・ 鋼管の地中埋設部分の防錆処理

金属工事	材料 軽鉄下地 その他	・品質表示の確認できるもの ・壁、天井下地の施工状況 ・開口部の補強、溶接部及び切断箇所の塗装状況 ・手すり、タラップ等の取付け状況
左官工事	材料 下地 モルタル塗り 耐火被覆	・各種吹付け材料の製造所及び製品名が確認できるもの ・下地の処理状況 ・床、壁等の施工状況 ・厚さ、密度の検査状況
建具工事	製作 取付	・骨組の状況（フラッシュ戸） ・建具及びカーテンボックスの取付け状況 ・くつずりのモルタル充てん状況 ・周囲のモルタル充てん状況
塗装工事	材料 塗装	・材料の規格及び製造所名等が確認できるもの ・下地処理の状況 ・各工程の塗布状況 ・塗装材料の種類と塗布量の確認できるもの
内装工事	材料 内装	・材料の品質表示及び接着剤等が確認できるもの ・施工の状況
舗装工事	路床 路盤 (コンクリート舗装) 打設 目地 (アスファルト舗装) 表層 切り取り検査 (縁石・側溝) 材料 据付け	・路床に不適当な土質、障害物がある場合の処理状況 ・材料の敷均し及び転圧状況、下層、上層材と使用機械の施工状況 ・コンクリートの打込み状況 ・コンクリート版の収縮、膨張目地及び目地材の注入状況 ・加熱式アスファルトコンクリート舗装の転圧状況 ・舗装厚の確認状況 ・規格及び形状が確認できるもの ・地業の施工状況
排水工事	材料 根切り 排水管排水ます	・管類の品質表示が確認できるもの ・土工事に準ずる ・ます及び管の敷設状況
植栽工事	材料	・土壌改良剤の品質表示が確認できるもの ・樹木の根巻き、はち土等の施工状況 ・植付け、又は張付け等の施工状況
雑工事	材料 シーリング 敷地境界石標	・品質表示の確認できるもの ・バックアップ材及び下地処理の施工状況 ・根巻き及び埋込みの施工状況
取り壊し		・撤去後及び周囲の清掃等の状況 ・機器等による取りこわし状況 ・残材の積込み ・運搬中及び最終処分の状況 ・アスベストの除去状況

備考 この基準に記載されていないもの及びこの基準により難しいものは、検査員の判定により適宜決定する。

別表第3

電気設備工事検査項目

項 目	検 査 項 目	検 査 内 容
一般事項	着工前の状況 隠蔽部分に使用する材料	・増改築工事の場合主要箇所状況 ・品質表示のわかる資料
配管工事	埋込隠蔽配管 照明器具、プルボックス、 盤類の取付 塗装	・コンクリート埋込及び二重天井、壁内配管の状況、コンクリート埋込部との接続部 ・位置ボックス及びボンディングの状況 ・防火区画貫通部の耐火処理及び外壁貫通部の配管後の防水処理貫通孔及び配管後の防火処理 ・壁埋込盤類、キャビネット回りの配管ボンディングの状況 ・埋込、隠蔽部分の配管、ボンディングの状況、キャビネット回りの取付け状況 ・建築工事に準じる（下地処理）
配線工事	電線類の接続 ケーブル配線	・電灯位置ボックス内の電線相互の接続状況 ・ケーブル末端処理及び接続部、支持間隔が確認できるもの
機器取付工事	照明器具・盤类等	・照明器具支持金具、吊りの状況、口出線の施工状態、接地線の接続状況
接地工事	接地極、接地導線の接続	・接地極の寸法、離隔距離、埋設状況及び極板と導線の接続の状況 ・接地抵抗値の測定報告書
避雷設備工事	突針 導線の接続 接地極	・支持金物の取付状態 ・導線の鉄骨等との接続状態 ・接地工事に準ずる
受変電設備及び 自家発電設備工 事	基礎 主要機器 埋込及び地中配管 接地極	・基礎の配筋及びアンカーボルトの取付け状況 ・機器類の据付 ・コンクリート打設前、掘削部埋設前配管状況 ・接地工事に準ずる ・耐圧試験結果
架空配線工事	建柱	・根入れ深さを確認できるもの ・建柱後埋戻し前に根かせ又は根まき部分の状況
地中配線工事	地中配線工事 マンホール・ハンドホール ケーブルの布設	・埋設深さが確認できるもの ・標識シートの布設、埋戻しの状況 ・管路の防蝕処理の状況 ・現場打マンホール、ハンドホールの配筋等 ・接続部及び端末処理
構内交換設備工 事	機器の据付け	・固定金具の取付状況
昇降機設備工事	取付 試験	・巻上機取付前後の状況 ・かごの取付中の状況 ・三方枠取付中の状況 ・各種試験中の状況

備 考 この基準に記載されていないもの及びこの基準により難しいものは、検査員の判定により適宜決定する。

別表第 4

機械設備工事検査項目

項 目	検 査 項 目	検 査 内 容
一般事項	着工前の状況 材料（特に配管類隠蔽部分材料） 電気工事	・増改築の場合主要箇所状況 ・品質表示のわかる資料 ・電気設備工事に準ずる
給排水衛生設備工事	インサート、スリーブ 衛生器具の取付け状況 配管 保温 塗装 防食 試験	・スリーブ、箱入れ、インサートの取付け状況 ・防水施工前的大便器取付け状況 ・壁内陶器取付け補強板、補強枠の取付け状況 ・防水施工後の排水金具の取付け状況 ・配管類の埋設状況 ・配管類の壁中埋込部の状況 ・配管類の天井内隠ぺい状況 ・防水層貫通部の処理状況 ・配管の保温施工中の状況 ・防火区画の貫通部の処理状況 ・配管類のさび止め塗装状況 ・防食テープ巻の状況 ・圧力試験等の状況
空気調和設備工事	配管 風道 機器の据付け 保温・塗装 試験	・給排水衛生設備工事に準ずる ・風道の支持方法の状況 ・振れ止め防振ゴムの取付け状況 ・ダンパー、フランジ等の取付け状況 ・基礎の配筋及びアンカーボルトの取付け状況 ・機器の組立中及び据付け状況 ・煙道の伸縮継手 ・煙道の支持固定の取付け状況 ・煙道の壁貫通部の施工状況 ・ダクト類の鉋取付け及び施工工程の状況 ・チャンバー内部の消音状況 ・その他は、給排水衛生設備工事に準ずる ・圧力試験等の状況
し尿浄化槽、地下タンク等 （基礎ます等）	土 工 事 地 業 工 事 鉄 筋 工 事 コンクリート工事 地下タンク FRP製浄化槽 本体	・建築工事に準ずる ・防水被覆状況 ・品質表示及び人槽を確認できるもの ・据付け状況

備 考 この基準に記載されていないもの及びこの基準により難しいものは、検査員の判定により適宜決定する。